

# 沿革

時代とともに、社会とともに —— 技術力を原動力に進化し続ける、富士電機

## Company

- 1923 富士電機製造株式会社 創業  
日本の古河電気工業と、ドイツのシーメンス社との資本・技術提携により設立。富士電機には、日本のDNAとドイツのDNAが交錯している
- 1925 川崎工場操業開始
- 1935 電話部を独立させ  
富士通信機製造株式会社設立  
(現:富士通株式会社)
- 1942 松本工場操業開始
- 1943 吹上工場、東京工場操業開始
- 1944 三重工場操業開始
- 1961 千葉工場操業開始
- 1968 神戸工場、鈴鹿工場操業開始
- 1970 米国富士電機社設立  
(現:富士電機アメリカ社)
- 1973 大田原工場操業開始
- 1984 商号変更  
富士電機株式会社
- 1987 フジエレクトリックゲーエムベーハー設立  
(現:富士電機ヨーロッパ社)
- 1989 シンガポール富士電機社設立  
(現:富士電機アジアパシフィック社)
- 1991 山梨工場操業開始
- 1995 富士電機(タイランド)社設立
- 1995 フィリピン富士電機社設立
- 1996 マレーシア富士電機社設立
- 1999 富士電機(上海)社設立  
(現:富士電機(中国)社)



社章・FSマーク



写真①

- 2002 シンボルマーク導入(写真①)
- 2003 純粋持株会社移行により商号変更  
富士電機ホールディングス株式会社
- 2003 大連富士冰山自動販売機社設立
- 2008 富士電機機器制御株式会社が  
日本法人 シュナイダーエレクトリック株式会社  
と事業統合  
(受配電・制御機器事業における合併)
- 2008 日本 ガイシ株式会社と水処理の事業を統合し、  
メタウォーター株式会社設立
- 2009 富士電機インド社設立
- 2010 富士電機 パワーサプライ(タイランド)社設立  
(現:富士電機 マニュファクチャリング(タイランド)社)
- 2010 筑波工場操業開始
- 2011 商号変更  
富士電機株式会社
- 2011 富士電機 インドネシア社設立
- 2013 富士電機 ベトナム社設立
- 2014 製品用企業 ブランド表示新設(写真②)



写真②

## 1920

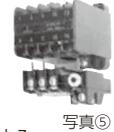
- 1924 電動機の製造開始(写真③)
- 1925 変圧器の製造開始
- 1930 水銀整流器の製造開始
- 1936 水車第1号機4,850HP  
フランス水車の製作(写真④)
- 1937 電力量計の製造開始
- 1954 超小型電磁開閉器の製造開始(写真⑤)
- 1955 火力発電事業へ本格的に進出
- 1959 シリコンダイオードの製造開始
- 1965 南極観測船「ふじ」に電気推進装置を搭載
- 1966 東海原子力発電所に原子力圧力容器などを納入
- 1966 中大容量UPS(200kVA)の発売
- 1969 自動販売機の発売(写真⑥)
- 1970 カップ式コーヒー自動販売機の発売
- 1973 オープンショーケースの発売
- 1974 設置型超音波流量計の発売
- 1975 バイポーラトランジスタの製造開始
- 1976 汎用インバータの製造開始(写真⑦)
- 1976 ホット&コールド自動販売機の発売
- 1977 当社初の本格的な地熱発電設備の受注
- 1980 プログラマブルコントローラ  
(MICREX-P)の発売
- 1988 世界初のEIC統合型制御システムを鉄鋼会社向けに納入
- 1988 第1世代IGBTの製造開始(写真⑧)
- 1997 世界初の平形IGBTを適用した  
新幹線用主変換装置の納入
- 1997 第4世代IGBTの製品化による系列拡大
- 1998 100kWりん酸形燃料電池の納入
- 2002 環境放射線モニタリングシステムの納入
- 2010 次世代パワー半導体  
SiCモジュールの開発(写真⑨)
- 2011 ハイブリッドヒートポンプ自動販売機の発売
- 2012 メガソーラー用パワーコンディショナの発売
- 2012 コンビニエンスストア向けコーヒーマシンの発売
- 2016 車載用直接水冷型パワーモジュールの出荷開始  
(RC-IGBT内蔵)
- 2017 SiCを適用した新幹線用主変換装置の納入
- 2017 国内最大級の地熱バイナリー発電設備の納入
- 2018 産業機器用第7世代RC-IGBTの出荷開始
- 2018 船舶用排ガス浄化システムの納入
- 2019 アナリティクスAI搭載 現場型診断装置の発売(写真⑩)
- 2021 大容量UPS 7500WXシリーズの発売



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨



写真⑩

## 2000